



2021年9月27日、フランス・コロンブ

アルケマ、エポキシ事業を売却

アルケマは、エポキシ事業を農産物および関連サービスを提供するカーギル社へ売却することを発表しました。このプロジェクトにより、アルケマは主要事業におけるポートフォリオの再構成を進めていきます。

アルケマは、ブルーミング・プレーリー（米国ミネソタ州）でバイオベースの特殊エポキシ材料を製造しており、潤滑剤、プラスチック添加剤、その他の様々な用途の製造において添加剤や中間体として使用されています。この事業の売上高は約4,000万US米ドルで従業員は約45人、アルケマの過酸化水素事業部門に属していますが、グループの他の事業部門との統合には限界があります。

よって、バイオベース製品のグローバルプレーヤーであるカーギルの傘下に入ることにより、この高品質な製品のビジネスは、産業市場で新たな成長の可能性を寄与する米国グループの企業規模と開発戦略の恩恵を受けることができます。

この事業譲渡の売却額は3,880万USドルで、過去のEBITDAの約10倍にあたります。

取引は2021年の第4四半期に完了する予定です。

アルケマは、材料科学に関する独自の専門的知識を基盤として、持続可能な新規材料に対して高まり続ける需要に対応する最高レベルの技術ポートフォリオを提供しています。アルケマグループは、2024年までにスペシャリティ材料を専門とする企業になるという野心的な目標に基づき、当グループの売上高の約80%を占めるスペシャリティ材料部門に特化した相補的で底堅く、革新性に優れた3つの事業部門（接着剤ソリューション、先端材料、コーティングソリューション）、ならびに競争力が高く、市場での地位を確立している中間体部門に組織を再編します。アルケマでは最先端の技術ソリューションを提供し、新エネルギー、水へのアクセス、リサイクル、都市化とモビリティを中心とする課題に対応するとともに、全ての利害関係者との持続的な対話を進めています。2019年の全社年間売上高は約87億ユーロで、20,500人の従業員が全世界の約55カ国で事業活動に従事しています。その他の最新情報についてはアルケマ株式会社のウェブサイト www.arkema.co.jp をご覧ください。

お問い合わせ

アルケマ株式会社 マーケティング&コミュニケーションズ部

電話： 075-326-7530

メール： [こちらのフォーム](#)より